



学校だより

信頼を築く学校

茅野市立
東部中学校

令和3年度 No.17 文責 松島

発行日 令和4年2月10日

雪の朝

今朝は久しぶりの降雪でした。数日前から予報を見ながら、2014年の大雪を思い出しました。その頃は長野にいたのですが、ニュースで20号線が止まってしまったニュースを見た覚えがあります。そんな大雪にならなければいいな…と思いながら、いつもより少し早めに学校来ると、すでに何人も先生方が雪かきをしてくれて



いました。登校してきた子ども達も次々に雪かきを初めて来ています。「『深雪せる野路に小さき沓の跡 われこそ先に行かましものを』(林 芋村)という詩が頭に浮かび「ありがたいな」と思うと共に「もっと早く来ればよかった」と後悔をしました。私もすぐに支度をして雪かきを始めると、子ども達も先生方も“これから登校してくる友達を思って”“生徒が安心して登校できるようにと”いるように、黙々と雪かきをしていていました。一通り雪かきを終えて校長室に入ると、あるクラスの学級通信が机の上にあります。そこには「他者意識」について書かれており『直接的または間接的に自分に関わる“誰か”のことを考えて行動すること』『自分が何気なくしている行動の後処理をしてくれている“誰か”の存在やその行動に感謝している“誰か”の存在を意識すること』と書かれていました。これまでも「利他の精神」とか「相手意識をもつ」ということを話してきましたが、改めてその大切さを感じました。雪が沢山降ると「大変だな～」と書いてしまいましたが、なんだか心が温まる朝でした。

「安全・安心」と「学びを止めない」ために

「まん延防止等重点措置」が長野県に適用されて2週間が経ちました。本校でも子ども達の「安全・安心」と「学びを止めない」ため、以前「学校だより」でお知らせしたような取り組みを継続しています。子ども達には、普段と違う環境での生活や思ったような活動ができない不便さの中で、沢山の我慢をしてもらっています。本来であれば、受験に向けて安心をして準備をしている時期です。本来であれば、新しい生徒会活動が始まり、様々な取り組みができていく時期です。本来であれば、夏の大会やコンクール等に向けて、力をつけていく時期です。しかし、自分自身と周りの人の「安全・安心」のため感染予防に努めて来ています。また、保護者の皆様にもご理解とご協力をいただき、心配な状況がある場合は登校を控えていただいたり、すぐに学校にご連絡をいただいたりしております。心より感謝申

上げます。

大人であってもこの先どうなっていくのか不安を感じてしまう状況ですから、様々な制約がある中、子ども達も不便さや不安を感じていると思います。学校でも「心のケア」を大切にしたり、不安を与えないよう、職員も「温かい声かけ」をしたりすることに努めていきたいと思います。ご家庭でも、子ども達の様子を温かく見守っていただき、心配なことがありましたら、学校へご相談ください。



【分散教室の授業風景】

☆タブレットを使って、2つの教室で同時に授業をしている様子です。

☆左上の教室で説明をしている様子を、右上の教室ではタブレットを使って聞いています。

☆このような工夫をしたり、2つの教室行き来したりしながら授業を進めています。



【広い教室での授業風景 ⇒】

以前もお知らせいたしました、今後更なる感染拡大がおきた場合には、予防的措置も含め「分散教室」「分散登校」「オンライン学習」を併用した対応をとらせていただく場合がありますので、ご理解をお願いいたします。なお、実施する場合には改めて連絡を差し上げます。

【お願い】

毎日の「検温・健康観察」を「健康観察アプリ『LEBER for School』」でご報告いただきありがとうございます。再度のお願いになりますが、今後も朝早めの入力へのご協力をお願いいたします。

なお、「検温・健康観察」をしていただく中で、気になる状況がありましたら、保健所への相談と共に学校へのご連絡をお願いいたします。PCR検査等を受けた場合も、学校へのご連絡をお願いいたします。また、生徒本人や同居家族に発熱他、風邪症状がある場合の登校自粛へのご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

